



千代田支部 岩崎俊治会長(72歳)

PROFILE

岩崎電気工事社長。支部では建設分科会長、副会長を歴任。陶芸で土に触れ、自宅では熱帯魚・水草の飼育や苔庭づくり。山では鳥や虫の観察など、自然との触れ合いが趣味。冬にはスキーに出かける。千代田区のおすめは、江戸三大祭りの一つである神田祭と、皇居の桜。

企業交流の場づくりと産学官連携強化を

千代田区には皇居があり、官庁街の霞が関、オフィス街の丸の内・日比谷、大学が集まり古書店の立ち並ぶ神田・神保町、サブカルチャーのまちの秋葉原など、様々な顔を持つエリアがあります。神田明神や日枝神社、東京大神宮などの神社が多いことも特色です。

当社は先代が神田司町で創業し、以来70年超にわたり千代田区を中心に関東圏で電気設備工事業を営んできており、地域とのつながりを大切にしています。

千代田区では、神田祭と山王祭が隔年で開催され、祭りの期間中はまちがさらににぎわいます。都市化が進みビル街が増えていっても、こうした歴史ある祭りを通じて、人や文化のつながりが変わらず残っているところも魅力の一つです。

区の課題の一つとして、昼間人口が夜間人口の約17倍と大きな差があり、職住分離が著しい点が挙げられます。今後再開発がますます進んでいく中で、商工会議所として、在勤者・在住者双方とどのようにコミュニケーションを取っていくか、しっかり考えていきたいと思っています。

支部会長として、特に取り組みたいこ

とは、「**企業同士の交流の場づくり**」と「**産学官の連携の強化**」です。千代田支部では交流の場づくりにはこれまでも力を入れてきましたが、**企業同士がつながること**で得られるメリットは大きく、**商工会議所として交流の場をつくっていくことは非常に重要**だと考えています。産学官の連携においては、昨年から二松学舎大学とのインターンシップ事業を開始し、今年は参加大学や企業を増やす予定です。また、区とは創業・スタートアップ支援や脱炭素施策、再開発勉強会などの事業で連携を進めていますが、今後さらに深掘りできればと考えています。**商工会議所と大学、商工会議所と区**のつながりをつくる活動を続けることで、**産学官の連携が進んでいく**とよいと思っています。



千代田区再開発勉強会の風景。千代田区の魅力発掘のために区と連携して取り組んでいる。



台東支部 二木忠男会長(72歳)

PROFILE

二木商会社長。支部では観光・サービス副分科会長、副会長を歴任。趣味はロックやソウルミュージックなどの音楽鑑賞と、おいしいものを食べる。上野のパンダの誘致や名付けにも貢献し、パンダ専任大使も務める。パンダの生育を見守ることはライフワークの一つ。台東区の好きなのは、23区最小の面積ながら魅力的な観光資源が凝縮されていること。

観光資源の掘り起こしと受け入れ体制のバランスを

台東区は、多くの観光客でにぎわう上野や浅草、静寂と古き良きたたずまいを楽しめる谷中など、**エリアごとに個性的な魅力があふれています**。ジュエリー街の御徒町、問屋街の浅草橋などの**商業集積地区**のほか、東京文化会館や国立西洋美術館など音楽やアートを楽しめる施設も豊富で、**観光資源や文化・伝統が凝縮されたまち**です。

当社は菓子製造と行商からスタートした後、アメヤ横丁で菓子問屋を始め、以来上野を中心にグループ会社一体で菓子小売・ゴルフショップ・パン店・喫茶店など、地域に根差して幅広く事業を営んできました。「まちの発展が個店の繁栄に結び付く」という信念のもと、地域のために活動したいという思いは、先代の時からずっと変わりません。

台東区は国内でも外国人観光客がトップクラスに訪れる場所の一つのため、観光資源の掘り起こしとPR、オーバーツーリズムが課題と捉えています。インフルエンサーなどの発信によって、地元がアピールできていない魅力がキャッチされ、人気を博している場合もあります。例えば、谷中の古き良き日本の雰囲気

残る旅館を拠点にして、京都や山形など日本各地への旅行を楽しむ方もいます。

一方で、本来意図していない目的に観光客が集まってしまい、やはりものが勝手に生み出されてしまうケースもあります。こうした魅力発信と受け入れの双方のバランスはとても大切です。今後は、あふれすぎて埋もれてしまっている**魅力的な観光資源を、積極的に掘り起こして活かしていくこと**、また、多くの来街者がいてもみんなが楽しめるように、観光ルートを紹介するなど**交通アクセスの整備にも注力していきたい**ですね。観光振興の基本は「何度でも来なくなること、飽きないこと」なので、**来街者数という“量”以上に、体験の“質”を高めていくことが重要**と考え、**安心安全に楽しんでもらえるまちづくりに取り組んでいきます**。



台東区長や台東支部正副会長の懇談会。区内産業について意見交換を行った。

新任支部会長が語る区のこれから

昨年11月に新体制が始動した東商。8つの支部で新たな支部会長が就任しました。

2月号・3月号では、4支部ずつ新任の支部会長を紹介します。



目黒支部 岡田一弥会長(67歳)

PROFILE

岡田不動産社長。目黒支部では、商業分科会長のほか、5期・15年にわたり副会長として、まちの活性化・魅力発信に尽力。2015年からは目黒区商店街連合会長を務める。趣味は天体観測で、小学生のときに“アポロ計画月面着陸”をテレビにかじりついて見たことがきっかけ。天体写真撮影にはまった時期も。

柔軟な発想で魅力的なまちを盛り上げる

目黒区を一言で表すなら、「**品性・品格を大切に**するまち」です。「住んでみたい街ランキング」にも選ばれた自由が丘・目黒・中目黒には、洗練されたインテリアや雑貨の個店、こぢんまりとした素敵な飲食店やパティスリーが軒を連ねます。一方で、昭和レトロな商店街と個性的なショップが溶け合う学芸大学は、海外メディアから「世界で最もクールなまち」の一つと評価されるなど、レトロモダンな魅力にあふれています。**住宅街に商店街や工場がほどよく混ざり、治安も良好**なので、肩の力を抜いて楽しく歩けるのが、このまちの魅力です。

私の家は代々農家でしたが、東横線の開通に伴い昭和初期から都市化が進んだことを契機に、自由が丘を中心に不動産賃貸業を始めたのが、当社の出発点です。その後、スイーツのテーマパーク事業を通じて商業にも関わり、商店街振興やまちづくりにも積極的に携わってきました。まちを盛り上げるために試行錯誤する中で、「実学」を重んじる産業能率大学と連携したことで、まち・企業・学生の間には好循環が生まれました。学生には、

まちのイベント企画や運営に参画してもらい、若い発想を存分に発揮してもらっています。

また、目黒区は、女性人口の比率が高く、女性経営者が多いことも特徴です。**地域づくりでも、学生の力とともに、女性の発想力や柔軟性を活かすことが重要**だと考えています。目黒支部では、こうした特色を踏まえ「女性創業支援事業」や「女性経営者交流会」を実施し、女性の活躍推進に取り組んでいます。**支部会長、そして商店街連合会長として、商工会議所と商店街が連携し、成功事例を広げながら、目黒のまちと東京全体を盛り上げていきたい**と思います。



2023年度から始まった女性経営者交流会。経営者の悩みを共有する場にもなっている。



大田支部 浅井隆会長(75歳)

PROFILE

浅井会長。大田支部では、交通運輸分科会長のほか、7期・21年にわたり副会長として支部の活動を支え続けた。趣味はゴルフで、大学入学時から始めて、約55年継続している。社内でもゴルフ文化が盛んで、企業対抗ゴルフ選手権の本選に出場する実力者もいるほど。

垣根を越えて住工調和のまちを「共創」

大田区と聞いて「ものづくりのまち」を思い浮かべる方は多いでしょう。確かに、製造業の事業所数は23区で最も多く、厳しい経済環境を乗り越えてきた**“筋肉質”な町工場が、東京と日本の産業を支えています**。しかし、このまちの魅力はそれだけではありません。**商店街や銭湯の数も都内トップで、区内の事業所構成を見れば、卸売・小売業の割合が最も高い**という面も持ち合わせています。

そんな多彩な側面を持つ大田区で、当社は1951年に父が運送店を開業したのが始まりです。輸送・配送事業を基盤に、シールドマシンや重機の据付・解体など多角的に事業を展開してきました。創業以来「誠心誠意」と「一業一誠（一つの物事に対して誠意を持って取り組む）」を掲げ、顧客のニーズに応え続けています。

私は、この生まれ育った大田区を「**ポテンシャルを秘めたまち**」だと感じています。海岸や空港、そして市場（青果・水産物・花き）といった地域資源に加え、力道山らプロレスラーゆかりの地としての歴史、そして大田区総合体育館や大田スタジアムといった「にぎわい」を創出す

る施設もあります。にもかかわらず、こうした資源が十分に活かされているとは言えないのが現状です。これからのまちづくりには、**産業の強みを保ちながら、快適な住環境を両立させる「住工調和」が重要**だと認識しています。2040年頃に整備が予定されている新空港線を契機に、区内の東西移動の利便性と都心部へのアクセスの向上を通じて、区内への経済波及効果も期待されます。私は支部会長として、**業種だけでなく世代も超え、次世代の経営者とも積極的に対話しながら、多様な主体が一緒にまちをつくる「共創」の取り組みを進めてまいる所存**です。



ミドルサロン(若手・中堅層の交流会)は大田支部の代表的な取り組みの一つ。浅井会長も期待を寄せる。